

多賀公民館だより

〒799-1354

西条市北条654-1

TEL・FAX (0898) 64-2083

E-mail: taga-k@saijo-city.jp

※多賀公民館 H/P、QR コードはこちら



令和8年10月

多賀地区人口 8月末現在 前月比

男 2,716 (+12人)
女 2,619 (+6人)
計 5,335 (+18人)

世帯数 2,839 (+13戸)

公民館 ニュース

【多賀夏まつり2026、今年もアツク🔥開催(へっへ)】

8月23日、多賀夏まつり実行委員会による『多賀夏まつり2026』が実施されました。この夏まつりは令和5年より「たがっ子フェスティバル」「多賀ぼんおどり」が一体となり、三世代交流の場として多賀を守り育てる会が中心となり実施されてきています。

今回の夏まつりは暑さ対策として、射的・くじ引き・おかし釣りなど、人が込み合うイベントは、一部教室を使用させていただき、涼しい場所で実施されました。これ以外に飲食ブースでは、焼きそば・フランクフルト・焼き鳥・かき氷・ジュース・ポテトも販売され、購入待ち行列が出来にぎわっていました。

また西消防署・西警察署より特殊車両(救急車・白バイ・消防車両)の展示、だんじり展示、レーモンド松屋さんミニライブ、盆踊りと、様々な催しが実施され、皆さんそれぞれにおおいに楽しまれていました。

今年の夏まつり参加者数は、昨年より少し多い714名が来場し盛り上がりを見せ、盛大な夏まつりを実施することが出来ました。年々気候的にも暑い夏となり準備も大変な中、多賀夏まつり実行委員会(多賀を守り育てる会)を中心に、PTA・愛護班、地域の方々の早くからの計画準備で、事故・怪我なく夏まつりを終えることができ、ありがとうございました。運営にたずさわった皆様、大変お疲れ様でした。<(_ _)>



▲受付、お疲れモードです😓



▲おかし釣り



▲しゃてき



▲しゃてき景品コーナー



▲くじ引きと景品▲



▲スーパーボールくじ



▲わなみげ



▲ターゲットゲーム



▲かき氷



▲ジュース



▲焼きそば作りとパック詰め▲



▲やきとり

▲フランクフルト

▲ポテトフライ



▲軽食販売



▲だんじり(北条西・親善会)



▲特殊車両に乗り笑顔で撮影😊



▲レーモンド松屋 ミニライブ、手拍子とタオルを振りノリノリ😊



▲盆踊りに浴衣は映えますねー😊



▲子どもも頑張って踊っています。😊



▲婦人会の方の踊り手本に盆踊りを楽しむ青年の方、来年も盛り上げて下さいね👍



▲祭り喜左衛門は子供たちに大人気です。

地域 ニュース

【多賀地区わごせ行事実施される】

時期遅れ掲載となりましたが、7/24:(荒神社) 新田、7/26:(鶴岡八幡神社)北条、7/30:(厳島神社)三津屋、の各神社にて、伝統行事のわごせが執り行われました。

カヤでできた大きな輪「茅(ち)の輪」をくぐり、穢れや厄災をはらい清めて本年の残り半年の健康を祈るものです。厄払いと無病息災のため、茅の輪をくぐる儀式として現在もおこなわれており、今回は北条・鶴岡八幡神社のわごせの様子を掲載させていただきます。

7月26日夕方17時30分より始まり、暑い中ではありましたが多くの方が訪れていました。名前を書い

*多賀のきざえもん狸 → を探せ! → 公民館だよりの表・裏の中で分身したきざえもん狸が全部で5匹隠れているよ! 皆で競争して探してみてね。😊

※「多賀地区わごせ行事」 続き、...

た人型の紙を持ち、わごせをくぐった後、受付にて初穂料と人型を納め、無病息災を願ってご祈禱うけ、お札を頂いておりました。

『わごせの由来』

茅の輪をくぐる風習は、日本神話に由来し、スサノオノミコトが旅の途中、貧しいにも関わらずもてなしてくれた農民に「茅の輪を腰に着ければ疫病を逃れることができる」と伝えたという逸話が元になり、夏を迎えるこの時期疫病が流行ることが多かったため、厄払いと無病息災のため、茅の輪をくぐる儀式として現在もおこなわれているようです。

皆さんも無病息災を願いわごせに参加され、健康を願うと共に地域行事を传承しませんか。😊



* お 知 ら せ *

【令和8年度 無料健康教室実施のご案内】

多賀シニアクラブ千歳会申請により例年実施されております、社会福祉法人 済生会西条病院による、健康教室が下記内容にて実施されます。

申し込みなど不要ですので、皆さんお誘いあわせのうえご参加ください。水分補給など各自ご準備ください。

1. 実施内容：転倒予防（体操）について
（講師：済生会西条病院理学療法士）
2. 実施日時：10月13日火曜日、10：00～
※実施時間は1時間から1時間10分程度
3. 実施場所：多賀公民館、2階集会室
4. 対象者：多賀シニアクラブ千歳会、多賀地区住民
※内容：転倒予防（体操）について済生会西条病院、理学療法士による講習会。
5. 参加人員：30名程度
6. その他：ご不明な点がございましたら、多賀公民館（TEL：64-2083、小野寺）までご連絡願います。

【令和8年度西条市合同追悼式開催のご案内】

戦没者、公務殉職者に哀悼の意を捧げ、平和への願いを新たにするために合同追悼式を開催します。

式典には、恒久平和の実現を次代へ継承するため、市内の高校生も参加します。

申込不要・参加無料ですので、お気軽にご参加ください。当日は、平和の大切さを伝えるパネル展示もあります。

○日時：10月31日 10時～（会場9時～）

○場所：西条市 丹原文化会館 大ホール

【多賀地区人権・同和教育学習会のご案内】

日頃より公民館活動、地域活動への格別のご協力を賜り感謝申し上げます。

毎月10日は人権の日と言われます様に、人権・同和教育問題は私たち一人ひとりの問題です。正しく理解し、明るく住みよいまちづくりを進めていくため、本年度の人権・同和教育学習会を下記のとおり開催いたします。

ご多忙中とは存じますが、ご出席頂けますようご案内致します。尚本年度は、多賀小学校人権参観日に合わせた合同学習会になります。

記

1. 日時：10月1日（木）午後2時35分～3時25分
2. 対象：多賀小学校児童（5・6年生）、保護者、一般地域住民、
3. 場所：多賀小学校体育館
4. 人権・同和教育講習会
講師）谷口 晃 様
テーマ 今、輝くために
※人権尊重、道徳心、思いやり、命の大切さなどについて、ご講演頂きます。
5. 内容
(1) 谷口先生による講演
(2) アンケート用紙記入（一般地域住民参加者）
※お車で来場の方は、正門（西側）から運動場駐車エリアへ。帰りは南門（幼稚園側）からご退場ください。また可能な方は上履きをご持参ください。
・ご不明な点は多賀公民館（64-2083）まで。

【第41回多賀地区ソフトボール大会ご案内】

1. 開催日時：令和8年10月25日（日）9：00～
※雨天中止の場合、11月1日（日）に順延
2. 場 所：三津屋東1号公園（10月25日）
※順延：多賀小学校グラウンド（11月1日）
3. 出場要件：40歳以上2名、30歳代3名、他の4名は年齢制限なし。ただし女性は40歳以上とみなす。

※申込締切日：詳細は別途送付の案内状にてご確認ください。その他詳細は多賀公民館（TEL:64-2083、小野寺）までお問合せください。

【移動図書館「カワセミ号」巡回のお知らせ】

- 日 時：10月24日（土）
※ 10：00～10：30
- 場 所：多賀小学校駐車場



～ 毎月10日は人権を考える日 ～

【当 たり 前 っ て 何 な の ？】

「当たり前」という言葉をよく聞きます。「当たり前」って、いったいどういうことなのでしょう。 「当たり前」の反対語は、「有難し」です。「有難し」は「ありがとう」の語源です。当たり前ではなく、有ることが難しいので、感謝の心が生まれてくるのだと考えます。同じ物事でも、「当たり前」と考える人もいれば、「有難し」と考える人もいるのではないのでしょうか。「当たり前」と考える人が多いときに、「有難し」という考え方を否定されると、苦しい思いをする人が必ずいます。ある事柄について多数派に属する人々は、少数派の人のことを考えているのでしょうか。私自身のことを考えてみると、思い当たることが多々あります。

例えば、次のようなことがありました。ある会社に学習会のお願いに行った時のことです。対応してくださったのは、同年代と思われる男女お二人でした。課長さんと係長さんが対応してくださるということで、私は男性の方を課長だと思い、男性に向かってまず名刺を差し出しました。すると、その方も名刺をくださいました。見ると、係長と書いていました。「しまった」と思いながら、すぐに女性に名刺をお渡ししました。女性が課長でした。私の中のアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）です。私の心には、「女性は管理職に向かない」「管理職は女性には無理だ」といった思い込みが隠れていました。

さらには、私から見ると日本人とは見えなかった人に対して、外国人だと思って話をしているとき、「日本語が上手ですね。」と言ってしまいました。その方は、「父親はフランス人だけど、自分は日本で生まれて日本で育ち、日本語の方が上手だ。」と言われました。私の心には、相手の見た目で「日本人ではない」「母国語が日本語ではない」という思い込みがありました。

また、ある保育の研究会でのことです。若い保育士さんが実践報告をされました。とても分かりやすく、学ぶべきところがたくさんある報告だと思いました。研究協議の時、年長の先生方から、よい実践をしていると評価する意見が次々と出されました。その発言の中に、「若い先生なのに素晴らしい」という言葉が何回も出てきました。私も同じように思いました。しかし、よく考えてみると、「若い人は頼りない」という先入観が私の中にあるのではないかと思ったのです。

このようなアンコンシャス・バイアス（無意識の偏見）は誰にも存在するものですが、自分の中の「当たり前」はすべての人の「当たり前」と同じではないことを意識して生活していきたいものです。

西条市人権教育協議会 西条市人権共生課

10月・資源ごみ回収のご連絡！（当日8：00までにお出し下さい）

- **びん・スプレー缶・ペットボトル・・・7日（水）**
※コンテナにビン・スプレー缶を入れるときは、コンテナの高さ以上に積み上げず、空いているコンテナに入れてください。
※ スプレー缶は必ず穴をあけ、残ガス抜きしてください。
注：空き缶、陶器、乾電池、蛍光灯は出さないでください。
- **古 紙（ダンボール/新聞/雑誌 分別）・・・14日（水）**
注：新聞・雑誌・雑紙を混ぜたまま出している方がおられます。
必ず分別をお願いします。（米袋は50cm以下に切り燃えるゴミへ）
※ 収集日や分別内容の詳細は、市配布の家庭ごみ分別ガイドブック（R5年度～）をよくご確認ください。

注：前日の午前から資源ゴミを出している方がいます。ご注意ください。

※中央公民館自転車置場と本松寺は、
・第1水曜日が、古紙です。
・第2水曜日は、ペットボトルなどです。